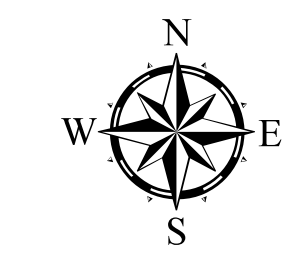


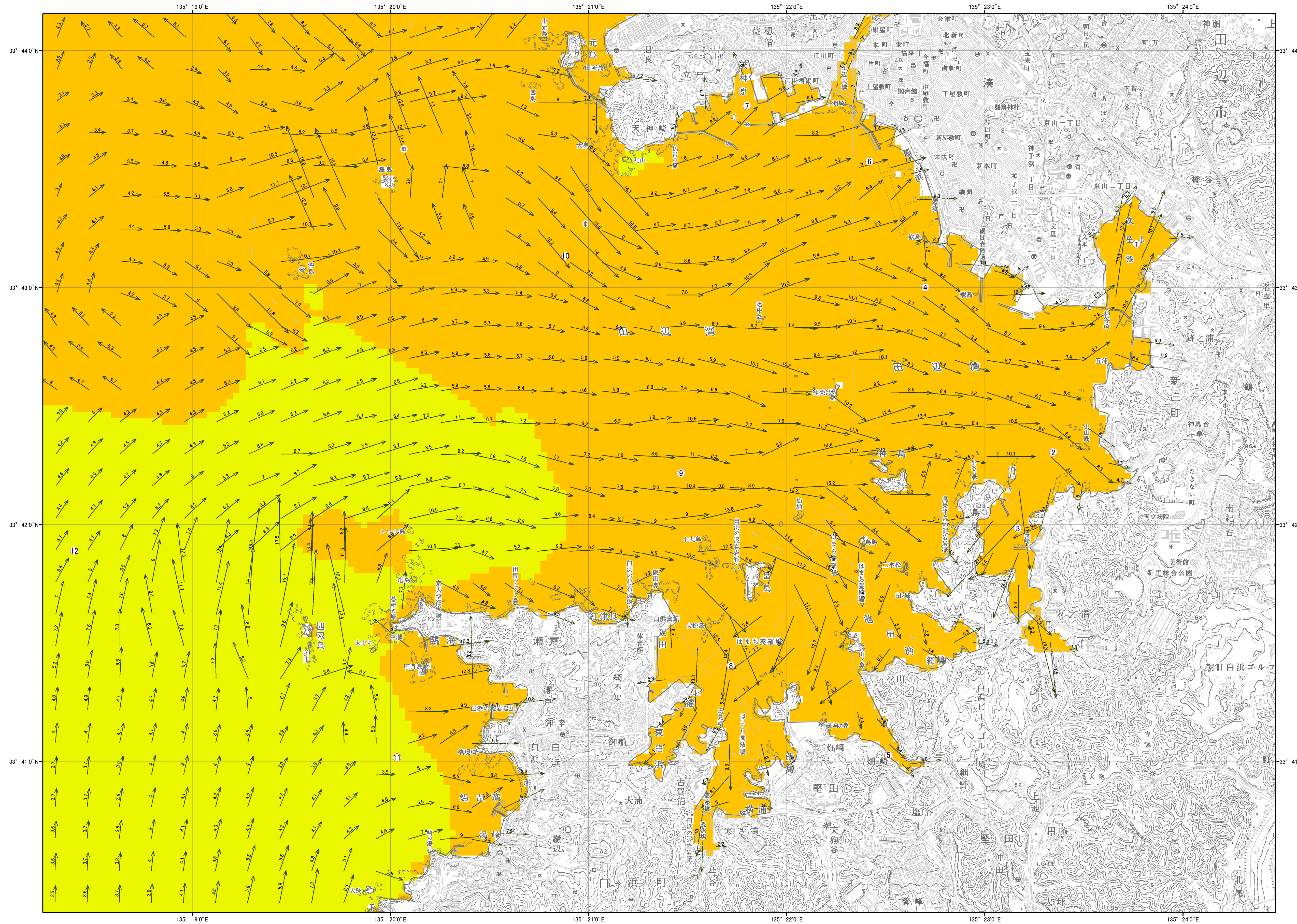
田辺港 津波防災情報図（進入図）

計算条件：最高水面（零位）
 隆起量：平均 -1.47m(-1.52m ~ -1.38m)
 Zo：1.10m
 備考：本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



1:15,000

座標系：メルカトル図法
 測地系：世界測地系 (WGS84)

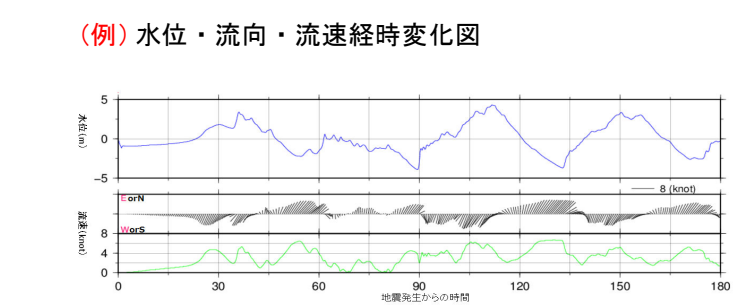


凡例

最大水位上昇

- 5~最大9.7m
- 3~5m
- 2~3m
- 0.5~2m
- 0.5未満

○ 経時変化図出力点
 (図上の位置における津波の挙動を別図の経時変化図で示す。)

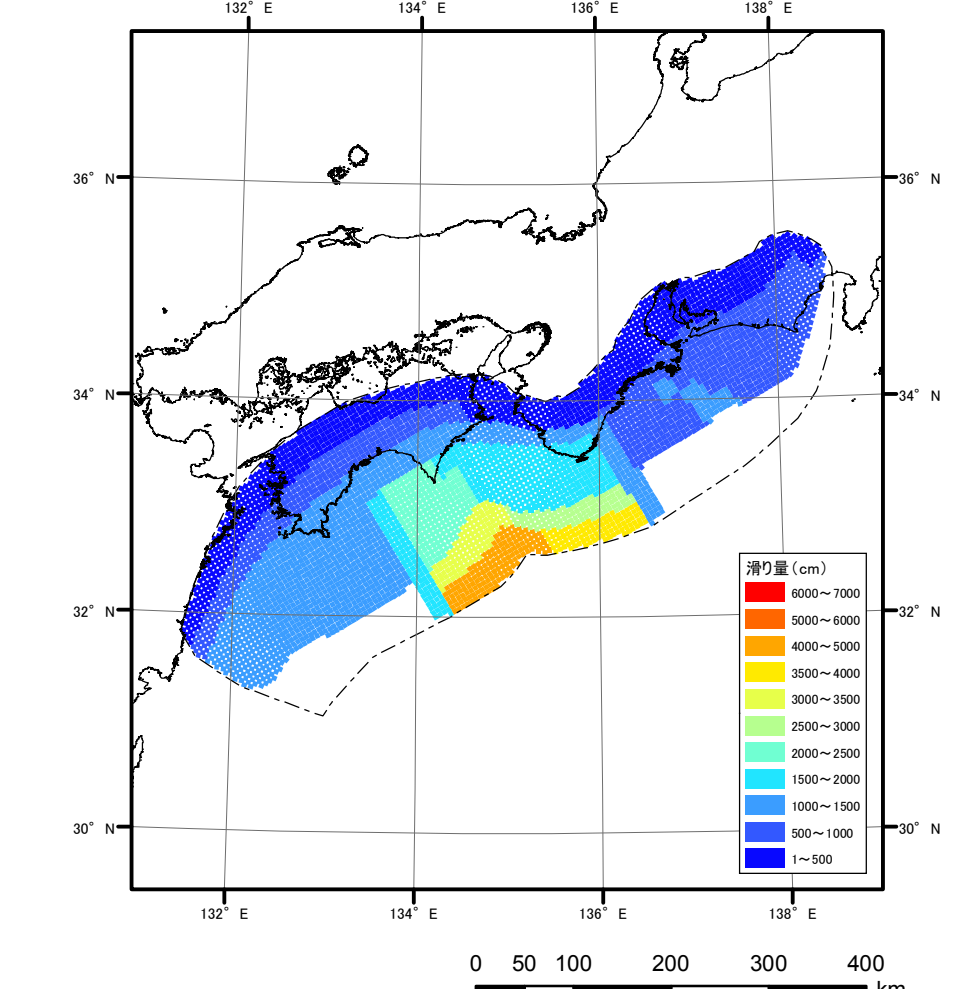


進入時最大流 (knot)

- 6 knot
- 4 knot
- 2 knot

○ 防護施設は、津波の越流と同時に破壊されるものとして計算している。

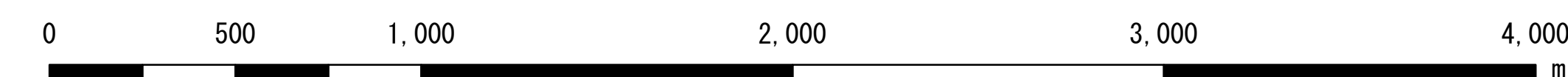
断層モデル



ケース③「紀伊半島沖～四国沖に『大すべり域+超大すべり域』」

断層面積 S (km ²)	140,000
地震モーメント Mo (N·m)	6.4 × 10 ²²
平均すべり量 D (m)	10.9
モーメントマグニチュード Mw	9.1

本断層モデルは、内閣府の「南海トラフの巨大地震モデル検討会（第二次報告）」（平成24年8月29日発表）により公表されたものである。
 採用した断層モデルは、内閣府より公表された11ケースの中から、本図の区域において、浸水面積が最大となるモデルを選定した。



○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
 ・海上保安庁が保有する水深データ
 ・基礎地図情報5mメッシュ（標高）・10mメッシュ（標高）、及び数値地図25000（地図画像）（国土地理院発行 国土地理院長承認 承認番号 平24情使、第911号 平成25年3月29日）

作成機関：海上保安庁 (初版)
 断層情報作成年月：平成25年3月
 地形データ作成年月：平成16年3月 (初版)
 平成24年3月 (改訂)